

被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 6527)

研究責任者 杏林大学保健学部理学療法学科 橋立博幸

現在、「杏林大学保健学部理学療法学科の橋立研究室」では、「歩行中に向ける注意の内容の違いが歩行パフォーマンスに及ぼす影響」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者(対象者)を募集しています。

研究課題名	歩行中に向ける注意の内容の違いが歩行パフォーマンスに及ぼす影響
対象者の概要	募集する対象者は、安全に歩行を実施できる 20 歳以上 34 歳以下の健康な人
実験の概要	<p>一般的に理学療法士は理学療法対象者の歩行練習の際に、対象者に適すると考えられる言語教示を用いて歩行の改善を図ろうとしますが、注意の向け方を指し示す言語教示が歩行に対して実際に及ぼす影響については十分に検証されていません。そこで本研究室では、注意の向け方を指し示すための異なる言語教示が歩行パフォーマンスへ及ぼす即時的影響を検証することを目的に研究を実施するため、対象者を募集します。研究責任者が所属する杏林大学保健学部理学療法学科(またはリハビリテーション学科理学療法専攻)に在籍する学生や教職員であるかどうかに関わらず、ご本人の自由意思でご応募いただけます。</p> <p>実際には 8 つの条件設定で、10m の直線歩行を実施していただきます。各条件では、歩行中にどこに注意や意識を向けるのかについてお伝えします。歩行する際には、小型の加速度計を腰に装着して一歩一歩の歩幅や歩行リズムを計測します。お 1 人あたり、約 45 分で完了する予定です。ご協力いただけますと幸いです。どうぞ、よろしく願いいたします。</p>
実験時間	概ね 45 分程度
実施期間	倫理審査承認後 ~ 2024 年 9 月 30 日
謝礼	あり ・ なし
申し込み方法	<p>■メールまたは QR コードによる応募をお願いいたします。</p> <p>① メールアドレス: hashidate@ks.kyorin-u.ac.jp</p> <p>② メール本文へ以下をご記載ください:</p> <p>-----</p> <p>氏名:</p> <p>連絡先(メールアドレス):</p> <p>希望する曜日・時間帯など:</p> <p>-----</p> <p>※メールでのご連絡または QR コードによる登録をいただきましたら、折り返しこちらからご連絡をいたします。</p>

